

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) S.H
所属 (School) 工学域 機械系学類
学年 (Grade) 1年

留学先 (Name of overseas institution)
マラヤ大学

留学期間 (study abroad period)

記入日 (Date) 2020/3/30

留学レポート Study Abroad Report

△全体概観

僕はマレーシアのマラヤ大学で3週間の SUMMER ENRICHMENT PROGRAM (SEP) に参加しました。結論から言うと、三週間とても有意義な時間を過ごせたと思います。マレーシアに行く前は様々な不安がありましたが、特に心配事もなくとても楽しんで終わることができて大変良かったと感じています。本プログラムは大阪府立大学の学生だけでなく、関西学院大学・岡山大学・静岡大学・福井大学・鳥取大学の計6つの大学から多くの生徒が参加しました。英語の授業だけでなく、文化体験や観光、ホームステイなどを体験することが出来ます。今回のレポートでは校内活動・校外活動・生活環境・バディ制度・文化の5つに分けて本プログラムについて説明していきたいと思います。

△校内活動(授業や文化体験等)

校内での活動は主に授業と文化体験です。まずは授業に関して説明しようと思います。初日にクラス分けのテストを行います。試験内容は Listening・Reading・Grammar・Vocabulary といったものですが、周りの日本人に聞くと、難易度は少し難しかったようです。このテストの結果をもとにクラスを4つ(3つと鳥取大学生だけのクラス)に分けられます。一応上位の成績から Class 1, 2, 3 と割り振られたそうなのですが、日本人の間では均等に分けたのではないとも言われるような分け方でした。その後、次の日からは 120分×2 コマの授業が平日に毎日 9:00~13:30 に行われます(1限と2限の間の休み時間は30分)。Reading・Writing・Grammar・Speaking の4つの授業をクラス毎に受けます。各授業違う先生が教えてくれます。先生は年が近く大変フレンドリーです。日本のようにずっと座って先生の話聞く、といった授業形態ではなくグループワーク中心の参加型の授業でした。ゲームも多く取り入れられていて眠くなることもありません。先生はバディと比べて英語のなまりが少なく、聞き取りやすかった印象があります。また、僕の拙い英語も単語を拾って自分が言いたいことを理解してくれたり、言葉に詰まっても話が終わるまで待ってくれたり臆さず英語を話せる環境だと思います。また、高校で学んだことが生かせるので、少し復習していてもいいかと思います。

次に文化体験について説明したいと思います。授業が終わると、プログラム参加者全員で同じホールに集まり昼食をとります。昼食後は文化体験の時間です。まず伝統文化の授業では音楽と舞踊の二種類を学びます。どちらかを選択して練習し、最終日のクロージングセレモニー(卒業式的な行事)でそれらをみんなの前で発表します。僕は舞踊を選びました。舞踊はマレーシアの古典的な舞踊を先生と一緒に踊りながら学ぶのですが、友達とすることで楽しかったです。僕は舞踊を選択したので音楽組の事はあまり分かりませんが、マレーシアの民謡だけな



☆△バディ制度

☆ 本プログラムはなんといってもこのバディ制度がとても良いです。部屋は大学寮インターナショナル・ハウス
☆ (以下 IH) 内で4人が生活します。日本からの学生3人とマラヤ大学の学生1人です。このマラヤ大の学生は
☆ グループ内の責任者(班長)で、何でも親切に我々の世話をしてくれます。バディ達はとても優しくフレンド
☆ リーなので、人見知りするタイプの子でも安心して過ごせます。またバディ達は、日本人とほとんど変わらない
☆ ので、笑いのツボや興味のある話が同じで話していてとても楽しかったです。英語が拙くても聞き取ろうとして
☆ くれたり、ゆっくり話してくれるのであまり不自由は感じなかったです。三週間の間はずっと一緒にいて、とて
☆ も仲良くなるので、空港での別れ際は全員が泣いていました。今でも夜にテレビ電話をしたり(英語の練習にもな
☆ る)、夏休みに一緒に旅行に行く計画を立てたりしているくらい仲の良い友達が出来ます。本当にこのバディ制度
☆ は良いと思います。

☆△文化

☆ マレーシアは、憲法上イスラム教を国教と定めており、人口の60%以上をイスラム教徒が占めます。お酒、
☆ 豚はタブーで左手は不浄です。ただし、この国は中華系、インド系など多民族国家のためムスリム以外の慣習に
☆ も寛容です。そのため我々留学生も大きな不自由は感じなかったです。とはいえ、ムスリムの前では礼儀をわき
☆ まえた方が良いでしょう。女性ローカルバディとの写真撮影で、むやみに肩に触れたりするのは良くはな
☆ いです。ムスリムへの理解と配慮に努めた方が良いでしょう。ただし、最低限のマナーに気を付けていれば問題はな
☆ いです。イスラムの中でも人によって宗教観念がそれぞれなので、ムスリムの男性でも一緒にお酒を飲んで楽し
☆ んだり、イスラムの女性でも帰国時には別れを惜しんでハグしたりする人がいるので、わざわざ宗教上ダメなこ
☆ とをすることは礼儀上よくありませんが、仲良くなったときにお酒は飲むかなどと聞くと意外と一緒にお酒を飲もうな
☆ んて返ってきたりします。なので、しっかりコミュニケーションをとったうえで自己責任で判断しましょう。

☆△最後に

☆ 初めての留学がこのプログラムでとても良かったです。費用はリーズナブルで様々なことを経験でき、とても
☆ 充実しているプログラムです。来年も同じプログラムに参加しようかと悩むくらいに楽しむことができます。も
☆ ちろん英語力も伸ばすことができます。もしこのプログラムに興味がある方や経験者の話が聞きたい方は、国際
☆ 交流グループの優しい職員の方々が対応してくれますし、いつでも経験者が飛んでいくのでお気軽にお問い合わせ
☆ 下さい。最後に、こんなに素晴らしいプログラムを手配して下さった方々に本当に感謝しています。ありが
☆ とうございました。



画像5 放課後(ボーリング)

